

2011年1月11日

スーパー繊維「ダイニーマ®」の生産能力を増強

当社とDSM Dyneema社（本社：オランダ、社長：ヘラルド・ドゥ・ルーヴァー）との合弁会社である日本ダイニーマ㈱（本社：大阪市北区、社長：安田純夫）は、スーパー繊維「ダイニーマ®」の生産設備を増設することを決定いたしましたので、お知らせします。

1. 新設備の概要

設置場所： 当社敦賀事業所内（福井県敦賀市）
生産能力： 800トン／年
稼働時期： 2011年12月

2. 増産後の生産能力

今回増設する設備は、敦賀事業所の「ダイニーマ®」生産設備としては4ライン目となり、総合研究所（滋賀県大津市）の設備と合わせてトータルで3200トン／年の生産能力になります。

当社およびDSM Dyneema社の増分については、耐切創用手袋、ロープなどの従来用途に加え、土木・建築資材用途に展開していきます。

（補足資料）

<「ダイニーマ®」について>

ピアノ線の約8倍の強度を持つ超高強力ポリエチレン繊維。衝撃吸収性や耐光性、耐薬品性といった特長に加え、吸水による劣化がなく、水に浮くほどの軽量素材であるため、船舶用ロープや防護手袋のほか、ヘルメットなどの安全用具、釣り糸など、さまざまな用途で採用されています。土木・建築資材の補強をはじめ、高熱伝導・負膨張性を生かした分野にも期待されています。



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

東洋紡績株式会社

広報室 的場 TEL 06-6348-4210